

地域づくりアンケートでみなさんに聞きました

Q. 将来、困難になるまたは不安に感じることは？

多かった回答は…

①買い物

②健康で自立した生活



●舟形地区

(概要)

この地区は本町の中心部に位置し、国道13号及び主要地方道舟形大蔵線沿いに集落があり、文化・教育施設、スポーツ・保養施設、各種公園、遺跡等の公共施設が多く配置されている。また、若あゆ温泉あゆっこ村は月山、葉山まで一望できる景観に優れた一帯であり、近くには県営ゴルフ場等もあるなど、幼児から高齢者まで多岐にわたって利用できるレジャーランドとして親しまれている。

(主な地区データ)

町内会：12団体 人口：2,588人 世帯数：768世帯 高齢化率：32.7%
地区公民館数：7カ所
事業所数：115カ所 従業者数：1,049人
消防団：8部 ポンプ車：8台
自主防災組織：14団体（施設含む）地域支えあい除雪団体：4団体
老人クラブ：8団体 介護予防教室：4団体 いきいき百歳体操：6団体
空き家の状況：22軒（うち老朽化空き家3軒）
交通：JR奥羽本線（舟形駅）、山交バス(株) 新庄-仙台間運行

(生活を支える施設等)

☒大型店舗 ☒小売店舗 ☒医療機関
☒理美容所 ☒駐在所 ☒JA支店
☒郵便局 ☒銀行
・舟形町中央公民館 ・舟形町B & G海洋センター
・舟和会、舟形町社会福祉協議会、
・もがみ南部商工会舟形事務所、JA新庄もがみ、舟形町土地改良区、
小国川漁業協同組合 など

(アンケートから)

地域活動への参加について「できるだけ参加している」方の割合が43.9%と他の地区に比べて少し低い地区となっている。また、自宅の維持管理に不安を抱える方の割合が高い傾向にある。

③移動手段の確保

④自宅や地区公民館等の雪対策

●長沢地区

(概要)

この地区は本町の東部に位置し、JR陸羽東線と亀割バイパスが整備され交通利便もよく、県道56号沿いに集落が集中している地区である。集落沿いに流れる小国川は鮎釣りの名所として有名であり、シーズン中は町内外から多くの太公望が訪れ賑わいが見られる。

(主な地区データ)

町内会：8団体 人口：1,280人※1 世帯数：378世帯※1 高齢化率：36.6%※1
地区公民館数：6カ所
事業所数：35カ所 従業者数：274人※2
消防団：6部 ポンプ車：6台
自主防災組織：8団体 地域支えあい除雪団体：4団体
老人クラブ：5団体 介護予防教室：3団体 いきいき百歳体操：5団体
空き家の状況：17軒（うち老朽化空き家5軒）※3
交通：JR陸羽東線（長沢駅・東長沢駅）

(生活を支える施設等)

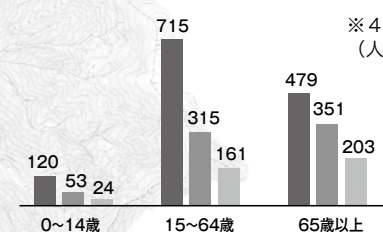
☐大型店舗 ☒小売店舗 ☐医療機関
☒理美容所 ☒駐在所 ☐JA支店
☒郵便局 ☐銀行
・JA新庄もがみ舟形支店ATM
・長沢集学校 ・生涯学習センター など

(アンケートから)

地域活動では「自主防災活動への参加」が47.9%と他の地区に比べて高い。また、「買い物をする場所がない」と感じている人が少し高い。
さらに「将来の地域活動や生活の維持、継続に不安を持っている方」が36.6%と他の地区より高い傾向にある。

※1…平成28年国勢調査
※2…平成26年経済センサス
※3…舟形町空き家実態調査
(H29.11.10)

※4…舟形町地区別人口推計【年齢3分】 ■2015 ■2040 ■2060
国勢調査 2000～2015年のデータから独自推計



官民協働・地域間連携による住民主体の地域づくり推進事業

人口減少だからこそ

少子高齢化、人口減少時代に対応する地域づくりを目指すための取り組みです。広報ふながた2月号では、今年度実施した中学生以上を対象にしたアンケートの結果をお知らせしました。
今回は、アンケート中の2つの質問結果から浮かび上がったキーワードから、地区の現状を確認します。